

西尾ロータリー Weekly

2020-21 年度テーマ 第 3018 回例会 令和 2 年 11 月 17 日(火) 天気:晴 No.14



会長 / 天野 卓 幹事 / 羽佐田芳和

クラブ会報委員 岩瀬淳治 / 金原健志 / 星野和幸

例会日:火曜日 12:30 例会場:西尾コンベンションホール

事務局:西尾市永楽町 3-45 西尾信用金庫中央支店内 204

TEL:0563-54-7770 FAX:0563-54-7050 URL:http://www.nishio-rotary.org



【本日のプログラム】

司 会 岩瀬正広 例会運営委員長 斉 唱 「奉仕の理想」
スピーカー ロータリー財団 資金推進副委員長 佐野彰彦君 (刈谷 R C)
「ロータリー財団プログラムについて」

【会長挨拶】



冬が近づき、コロナウイルスがまた勢力を増してきました。各地で行事が思うように行えない中、愛知県の規制の出方を見守りながら、今後の例会を考えていきたいと思えます。クリスマス例会は全く密にならない設営しますので、是非ご参加頂きたいです。今年は、感染防止と経済活動活発化の両輪を進めていくことの難しさを思い知らされました。

先週は「立皇嗣の礼」の話をするつもりでした。これは皇位継承に伴う最後の儀式で、秋篠宮様が皇位継承順位1位だと宣言されました。眞子様の結婚問題について、どんなお気持ちなのか…、と話すつもりでしたが、その後すぐに宮内庁から「眞子様のお気持ち」というものが公表され、「結婚は私たちにとって自分たちの心を大切に守りながら生きていくために必要な選択です。」と事実上の結婚宣言が出されたので、粛々と進んでいくのでしょう。

香港の議会で、中国の全人代からの大きな圧力により、安全保障上の脅威があるとみなされた民主派の議員4人が首になりました。これを受け、残りの民主派議員が総辞職し、併せて19人が辞める事態となりました。中国化の勢いが止まらず、一国二制度という都合の良いルールがこの先どうなるのか、非常に心配です。

オリンピックの問題でバッハ会長が来日されました。当初10月・11月で結論を出さなければいけないという流れでしたので、11月に彼が何を言うのかと皆が期待していました。「安心安全なオリンピック開催を目指す」ということで、あくまで実行という方針を出されました。温かく見守って、是非うまく実現頂けるとありがたいです。来年の7月はコロナが収まっていることを期待しています。引き続き行政の規制にマッチした例会を開いていきたいと思っていますので、皆様のご協力・ご支援を賜ります様お願い致します。

【委員会報告】

〈出席委員会〉萩原竜治委員長

本日の出席数 61名

10月27日のメークアップ 11名

訂正出席率 100%

〈スマイルボックス委員会〉榊原茂太郎委員長

佐野彰彦君(刈谷 R C) 本日は財団の卓話をさせて頂きます。宜しくお願い申し上げます。

天野 卓君 資金推進副委員長 佐野さん 本日は宜しくお願い致します。

食事

「とんかつ錦」



羽佐田芳和君 ロータリー財団 資金推進副委員長 佐野彰彦様、本日は宜しくお願いします。

西尾少年補導委員会 会長に就任しました。

山崎周彌君 市から感謝状を頂きました。

榊原康正君 11/1 吉良C・C西17番ホールにてホールインワン達成。

松田茂治君 刈谷RCの佐野君、西尾RCの来訪を歓迎致します。西尾RCは同じ分区ですし谷崎君や角谷君など知人も多いと思いますので、親戚の家に来た気持ちで気楽に卓話をして下さい。西尾RCは私が地区財団委員会へ出向していた8年間は地区目標を下回ったことはありません。今年度のクラブ財団委員長は私ですので、地区目標の達成をお約束致します。ご安心下さい。本日は所用で欠席となり申し訳ございません。卓話、宜しくお願い致します。

谷崎さん久しぶりの例会出席、有難うございます。こんな日に欠席で不義理をお詫び致します。来週は休会ですので、次回の例会でお会いしましょう。

犬塚富雄君 先週、屋久島へ行って来ました。月に35日雨が降ると言われる島ですが、2泊3日好天に恵まれトレッキング体験をしました。

谷崎直樹君 刈谷RCの佐野彰彦君ようこそ西尾RCへ。本日は宜しくお願いします。

先日は浅岡直幸君、岩瀬淳治君にお世話になりました。

岩瀬淳治君 ここだけの話、義浩さんには大変お世話になりました。

谷崎さん長く出張お疲れ様でした。

榊原茂太郎君 杉浦義浩さん色々とお難うございました。奥様のお話が楽しく第2弾がありましたら是非お願い致します。



米山功労者
第8回マルチプル
田中正規君

【卓話】

ロータリー財団 資金推進副委員長 佐野彰彦君 (刈谷RC) 「ロータリー財団プログラムについて」



1917年創設のロータリー財団は現在まで何百万人という人の為に人道的な支援を行ってきました。当地区では地区補助金、グローバル補助金、ポリオプラス、職業研修チーム、グローバル奨学生、平和フェローの活動に使われています。今年度は年次基金1人\$150以上、ポリオプラス基金1人\$30以上の寄付と、\$1000以上を恒久基金として寄付頂くフェローアクターを各クラブ1名以上、\$10000以上寄付して頂く大口寄付を各地区5名以上、毎年\$1000以上寄付して頂く方を認証するポール・ハリス・ソサエティの入会推進、ロータリークラブ個人カード・クラブカードの普及推進等を主な目標にしています。皆様からの1つ1つの寄付が世界を少しずつ変えていきます。本年度もロータリー財団へのご理解とご支援をお願い致します。19-20年度の2760地区の1人あたりの寄付額は\$163.56、ポリオプラスが\$37.17でした。西尾RC様の昨年度の財団寄付は年次基金1人当たり\$162.25で西三河4番目、地区全体では33番目で、ポリオプラスは1人あたり\$30.39でした。累計\$1万以上寄付された方、毎年\$1000以上の寄付を約束されたPHSは共に、田中正規様・松田茂治様の2名です。また、ロータリーカードの所有枚数は10枚で地区3位です。ロータリーカードは使用するとポリオプラスの基金に0.3%寄付されます。是非作って頂きたいと思いますので、よろしく願い致します。

ロータリー財団の使命は、ロータリアンが健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。グローバル補助金は平和の構築、紛争予防、疾病予防と治療、水、母子の健康、基本的教育と識字率の向上、地域社会の経済発展の為のもので、ここに新しく環境保全が増えました。ポリオプラスについて、ポリオは発症すれば有効な治療法はありません。ワクチン接種による予防のみが有効で、現在も新生児に関しては世界中で予防ワクチン接種が行われています。日本でもまだポリオのワクチンが接種されており、ポリオが根絶すれば年間約184億円の節約が出来ます。職業訓練(VTT)の活動では、専門家チームを国内に招聘して研修を行っています。昨年度はタイでの農業研修に資金を使わせて頂きました。医療派遣も行っています。平和フェローについて、今のところロータリー平和センターが世界に8つあり、それぞれで色々な研修がされており、当地区は5名平和フェローを輩出しています。昨年アフリカ大陸に初めて平和センターが設置されました。財団の活動は様々ありますが、これはすべて皆様からの寄付で成り立っています。財団へのご理解と寄付のご協力をお願い致します。